

鳴瀬川の排水機場での油漏れ事故について(第12報)

平成25年10月21日に鳴瀬川の船越(ふなこし)排水機場においてA重油が漏れる事故が発生したことにより、北上川下流河川事務所では同日21時30分に災害対策支部(水質)「警戒体制」を設置し、警戒にあたっております。

昨日の巡視において油のにじみ出しが確認された箇所、護岸目地の止水処理対策を実施しています。

ストレーナー管(吸油孔)を5箇所追加し、流出油の吸い取り作業を6箇所に増やして実施することとしました。

引き続き河川巡視を継続中です。

1. 事故内容

- ・発生場所：宮城県大崎市鹿島台町船越字阿久戸地内(鳴瀬川右岸17.7k付近)
- ・流出物：A重油(排水ポンプを作動させるための発電機の燃料)
- ・流出量：最大10kL(ドラム缶50本分)のおそれ
- ・流出経路：補助燃料タンクから発電機までの燃料配管に開いた穴(楕円形3mm×4mm)から漏洩

2. 本日【11月1日】の対応について

(10月24日から、ストレーナー管内に貯まった流出油の吸い取り作業を実施中)

- 1日 9:00 河川巡視(1回目)の結果、排水機場川裏の油にじみ出し箇所は、オイルフェンス、吸着マットで対応中。川表は異常なし
- 9:00 周辺の井戸水採取完了(13:45異常なし)
- 13:00 排水機場川裏の油にじみ出し箇所にオイルフェンス増設。
- 15:00 追加ストレーナー管5箇所のうち、2箇所の設置完了。
- 15:00 河川巡視(2回目)の結果、排水機場川裏の油にじみ出しを対応中。川表は異常なし

3. 今後の対応について

- 流出した燃料の回収を引き続き実施(24時間作業)
- 河川巡視(船越排水機場周辺 2回/日実施)
- 原因究明と対策の検討

※今後大きな状況変化がない場合は、土・日・休日の記者発表は行いません。
管内の情報は次のURLからご覧になれます。

○北上川下流河川事務所Webサイト URL【<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>】

<<発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ>>

問い合わせ先

江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
電話：0225-95-0194(代表)
副 所 長 佐藤 正明(内線205)
防災情報課長 西川 文隆(内線331)

船越排水機場周辺の対応状況

別添



対応状況写真



ストレーナー管建込状況



L=4m、口径200mmの管を3本建込